

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表):放課後等デイサービス うみ

公表:2024年 2月1日

アンケート期間:2023年10月30日~11月17日

事業所名 トータスキッズ

記入年月、保護者等数(児童数)31 回答数 15 / 割合 48 %

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			1		時間帯によっては利用者が多く、共同スペースの確保が難しい場合があります。共同スペース活用時間をずらすなどの工夫ができるよう努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14			1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3		1		建物の構造上バリアフリー化は難しいところがありご不便をおかけしています。お手伝いが必要な時はお声がけください。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	15				学校でがんばっている分、課題の調整を下さり、また強化子ども工夫頂いて、ありがたいです。	ご理解ありがとうございます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	14	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	3	5		今年度はプログラミング教室のイベントにて交流の機会を設けます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	1	6		年に1回の保護者会の開催は続けていく予定で、来年度からは年度始めに予定をお知らせできるようにしていくつもりです。
保護者 への 説明等	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		4		苦情対応窓口も設置されていますが、何かあれば担当またはお近くのスタッフにお伝えいただければ対応いたします。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			2		主にSNSで発信しています。よかつたらご覧ください。年に数回、活動報告のお知らせも出させていたいただいています。来年度は年度始めに活動スケジュールをお渡しする予定です。
	14 個人情報に十分注意しているか	14			1		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15					
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12			3		年に2回の避難訓練を行っています。SNSまたは活動報告にて訓練の様子もご覧いただけます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	14	1				
	18 事業所の支援に満足しているか	14	1				

学校終わりのつかれた状態で、つれてきているので
はあぁー自由な時間だぞ～！というときに、連れてくるので本人の疲れとやる気のバランスがあまり上手くとれずに、最近は行きたくない！とも言うことがあります

また、何のために行くのか聞かれることも多く、遊ぶなら家の近くでも出来る！と言われると少し私も困惑する部分がありこれから、年齢が上がるに連れてどう説明しようか相談に乗ってもらいたいこともあります

本人が行きたくない！というときは無理矢理行かせるのは、いいのだろうか？とも思い葛藤しています

いつもありがとうございます。「僕はできる、大丈夫」という肯定感が色々な場面で生きており、「僕はこう考える、きつこうなるはずだ」という予想が出来るようになったことで、応用がきくようになりました。

年齢を重ねて、本人が色々わかってくるのと難しいところがありますよね。指導後の時間や事業所内相談を使ってお話しさせてください。

素敵です！

※ i
放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画を作成し、放課後等デイサービス事業所の日常業務や支援計画の作成に活用する。

※ ii
事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等にに応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。